

競技者注意事項（改訂版）

～ 800m以上では、厚底シューズ(40mm)使用禁止! ～

- 第39回広島マスターズ陸上競技選手権大会 6月13日(日) びんご運動公園陸上競技場
- 2021年広島マスターズ陸上記録会 9月12日(日) 上野公園陸上競技場
- 第40回記念中国マスターズ陸上競技選手権大会 10月23～24日(土・日) みよし運動公園陸上競技場

1. 2021年度(一財)日本陸上競技連盟規則・(公社)日本マスターズ陸上競技連合競技規則及び大会要領により実施する。

2. 招 集

1) 競技に出場する者は招集完了時刻までに、招集所で次の①～④の順で手続きを行うこと。

①出場種目のスタートリスト(招集所に提示)記載の自分のレーン番号及び試技順を○囲みする。

②トラック競技は、競技者係から「腰標識」(右腰に付着)を受け取る。

1500m以上の長距離種目は、主催者準備のアスリートビブス(胸部に付着)も併せて受け取る。
フィールド競技は、①の手続きのみでよい。

③手続きを終えた競技者は、トラック競技は競技開始10分前までにはスタート地点へ、フィールド競技は競技開始20分前までには競技場所へ、移動する。

④現地では、トラックは出発係の点呼を受け、フィールドは審判員の点呼を受け公式練習(2回)を行う。

2) 招集時間

トラック競技は、競技開始の30分前から招集を開始し、20分前に完了する。

フィールド競技は、競技開始の40分前から招集を開始し、30分前に完了する。

時間内に招集手続きを行わないと、競技への参加はできません。(厳守願います)

なお2種目以上が同時に重なる場合は、上記に関わらず競技開始90分前から行うことができる。

3) 招集場所は、各陸上競技場第4コーナーに設ける。

3. 競技用具

1) 競技用具は主催者が用意したものを使用する。ただし個人所有の投てき用具(砲丸・円盤・ハンマー・やり)を使用する場合は、その競技開始時間の1時間前に、審判員の検定を受け承認を得る。

2) ハードル走において、0.686mの高さは、本大会では0.700mのハードルを使用する。

3) スパイクピンは、トラック競技は全天候用9mm以内、フィールド競技は同12mm以内の平行ピンを用いる。

4) 競技用シューズはWAシューズ規定を適用する。靴底の厚さは、800m未満(含むハードル)は20mm以内、800m以上は25mm以内、競歩はロード種目と同様。フィールド種目は移行期間のため適用しない。

800m以上では、マラソン・ロードレース・駅伝で使用される厚底シューズ(40mm)は、使用できません。
(招集所でのシューズ検定は行いません)

4. トラック競技は、タイムレースとする。同記録で着差なしの場合は生年月日の早いものを上位とする。

5. 制限時間(3000m 18分、5000m 30分、3000mW 28分、FW2000m 20分)を、超えて次の周に入れしない。

6. スタートは、イングリッシュコールを用いる。

7. レース前はスタプロ合わせのみとし、スタート練習は行わない。(ハードル競技は、2台まで練習を行う)

8. 不正スタートは、1回目から該当の競技者を失格とする。

9. 跳躍競技(走幅跳・三段跳・立五段跳)・投てき競技の試技数は4回とする。

10. 三段跳・立五段跳の踏切は、5m、7m、9m、11m(立五段跳のみ13m)とし、事前に踏切を審判員に申告する。
競技中の踏切位置の変更はできない。

11. 立五段跳は、踏切線に両足を揃えて両足で踏み切り、片足で左右交互に跳躍し5歩目で着地をする。

審判の開始合図の後、仕切り直しや踏切線に触れたり、その場ジャンプなど両足が動いた場合は無効試技とする。

12. 走高跳・棒高跳のバーの上げ下げは、審判員の指示で行う。

13. 練習は、審判員の指示に従う。原則として競技中は本競技場外を使用する。

14. 競技記録

1) 各種目(各クラス毎)の記録は、年令クラス別のマスターズ公認記録とする。

2) 追風2.0m/秒を超える記録は参考記録として扱い、公認記録にならない。

3) 走幅跳・三段跳の最高記録が追風参考の時は、次に良い公認記録と併せて日本マスターズ陸上競技連合に提出する。

4) 県選の県外競技者と中国の中国5県外の競技者は、オープン参加とする。ただし記録は公認とする。

14. 競技者は胸背部に必ず各自の登録アスリートビブスを付着する。

1) ただし跳躍競技は胸背部のどちらか1か所でもよい。

2) 1500m以上の種目は、胸部に主催者準備のアスリートビブスを、背部に登録アスリートビブスを付着する。

15. 競技中の事故については、保険手続きのため、事故発生時に本部に申し出る。(後日の申告は受け付けない)

16. 駐車場は、園内指定の駐車場を利用する。(駐車違反やトラブル等起こさないようにご協力下さい)

新型コロナウイルス感染防止要請書

広島マスターズ陸上競技連盟 会長 宮本 武利

当連盟が主催する3大会のコロナ感染防止要請書を熟読し、遵守していただきたくお願いします。

- 第39回広島マスターズ陸上競技選手権大会 6月13日(日) びんご運動公園陸上競技場
- 2021年広島マスターズ陸上記録会 9月12日(日) 上野公園陸上競技場
- 第40回記念中国マスターズ陸上競技選手権大会 10月23~24日(土・日) みよし運動公園陸上競技場

1) 体調記録表について

- ・参加申込者は、体調記録表(提出用・保管用)を基に健康観察を行う。(同伴者用も同様とする)
- ・提出用は、大会当日、受付に提出して下さい。未提出の場合は、参加を認めません。
- ・同伴者についても、未提出の場合は、当該申し込み者の参加を認めません。
- ・保管用は、大会終了後2週間の体調を記入していただき、各自で保管して下さい。

2) 次の場合は、参加を見合わせて下さい。

- ・大会1週間前から体調がよくない…発熱、咳、頭痛、のどの痛みなどの風邪の症状がある。
- ・大会1週間前から、倦怠感を覚えたり、味覚や嗅覚がわからない。
- ・同居家族や身近な知人にコロナ感染が疑われる人がいる。
- ・高齢で持病のある方や若年でも基礎疾患のある方(コロナ感染により、重症化しやすい)。
- ・大会申し込み者が、体調記録表で1日又は1項目でも異常がある場合は、参加できません。
- ・同伴者が体調記録表で1日又は1項目でも異常がある場合、当該申し込み者の参加を認めません。

※) 上記により、参加を取りやめた場合でも、参加料は返金しません。

3) 感染防止のために携行する用品(各自で準備して下さい)

- ・必ず携行していただきたい用品(同伴者も同様)
 - マスク、タオル(2~3枚)、使い捨て用ビニール手袋(3~4セット)、ゴミ袋(ゴミは必ず持ち帰る)
 - スポーツドリンク等(熱中症・脱水症の予防)
- ※) 各競技場事務室からの通達「マスクの着用がないと競技場へ入場できません」を厳守して下さい。
- ・できれば携行していただきたい用品(各自で準備して下さい)
 - サングラス(飛沫接触の防止)・携帯用消毒剤・ウエットティッシュ・ペーパータオル

4) 大会中に守っていただきたい項目

- ・感染防止のために、選手は競技開始前と競技終了後は、必ず消毒と手洗いを行って下さい。
 - ※消毒剤は、トラックは各スタート地点とフィニッシュ地点、フィールドは各ピットに設置します。
- ・選手は、競技(ウォーミングアップを含む)以外では、必ずマスクを着用して下さい。
 - ※ただし熱中症の防止のため、人との距離が離れている場合はマスクを外すなど各自で調整して下さい。
- ・ウォーミングアップは、一人で行って下さい。
- ・受付・招集所では、間隔を保って密集、密接にならないでください。更衣室の使用は短時間にして下さい。
- ・トイレの清潔を保ち、使用後は液体せっけんで手洗いをして下さい。
- ・室内では、マスクを着用し隣の人との間隔を2m保って下さい。また長時間待機しないで下さい。
- ・シャワー室は、使用できません。(競技場からの要請)
- ・大声で会話をしたり、唾や痰を吐かないで下さい。
- ・スタンドおよび戶外で、できる限り分散して待機して下さい。
- ・競技場内やスタンドで、声を出しての応援や集団による応援は行わないで下さい。

5) 大会終了後に、実施していただきたい項目

- ・帰宅時は、手洗いと洗顔、うがいを必ず行って下さい。
- ・大会終了後2週間の体調を、体調記録表にご記入いただき、各自で保管して下さい。(同伴者も含む)
- ・体調面で少しでも異変を感じられたら(同伴者も含む)、すぐに必ず最寄りの保健所、かかりつけ医に相談・受診しその後、直ちに必ず主催者に連絡してください。

連絡先(大会実行委員会) 黒木 潤 (携) 090-9067-9629